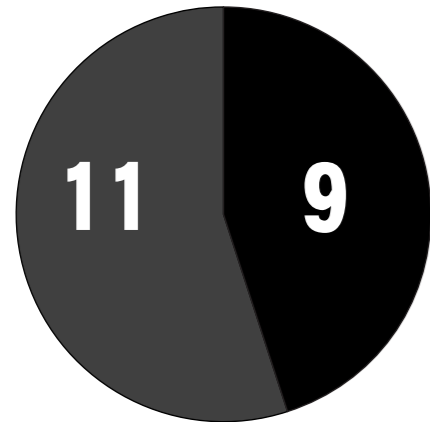
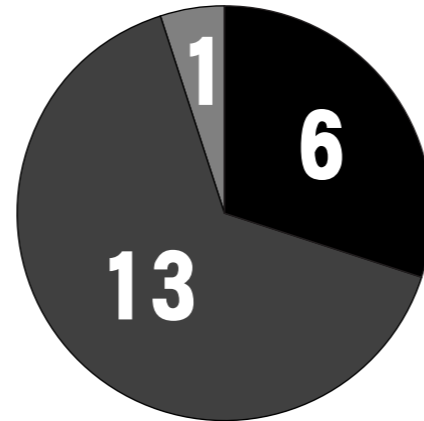


### 5 学館入館の際の個人情報記入について(早大生以外)



- 記入は必要ない 9
- いまのままでよい 11

### 7-b 今年度の新歓について

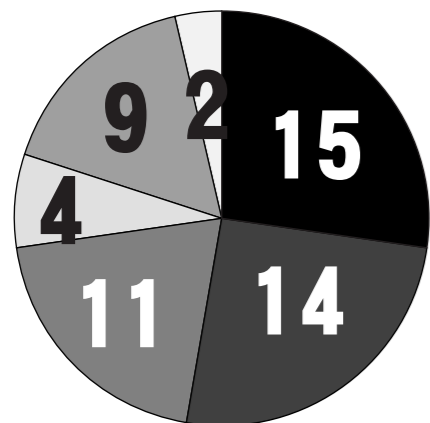


- ブースを出しての新歓を認めるべき 6
- ブースを出しての新歓ができないのはやむをえない 13
- その他 1

### 10 サークルで困っていることや学生部に求めていること(抜粋)

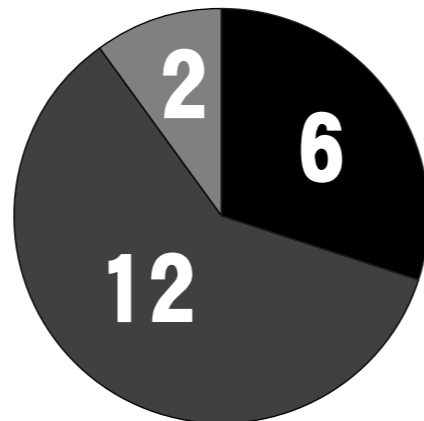
- 7月28日に学生会館の人数制限を厳しくしたにもかかわらず、学生部からはサークルへのメール一本すらない。学生部は、もっとサークルや学生のことを考え、意見を聞くべき。
- 連絡をもう少し早くして欲しい。感染状況が目まぐるしく変わっているのはわかるが、ある程度決まっていることは早く教えてほしい。どうせいつ告知しても感染状況によって変わるの文言は付き纏うのだから、これから先いつどういう風に緩和していくのかとかを学生部である程度固まり次第、予定とか計画だけでもすぐに告知すればいいのと思う。
- 現在、厳しい制限の中で認められることになった「練習」の定義が曖昧で分かりにくい。うちは文化系のサークルで特に具体的な練習と大会等の本番がある訳では無いので今後の活動の計画でどこまで行って良いのかははっきりせずに困っている。

### 6 3月以降の活動自粛の影響(複数回答)



- 新歓で苦労 15
- 技術面の低下 14
- サークルとしての結束の弱まり 11
- 退会者が増えた 4
- サークルの存続の危機 9
- 影響はない 2

### 8 サークル登録について



- 今年は免除すべき 6
- 手続きを緩和・延長すべき 12
- 例年通りでよい 2



### 文連常任委員会から一言

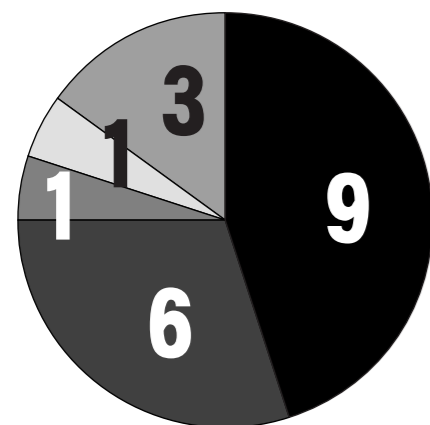
アンケート結果から、3月以降のサークル活動「自粛」、とりわけ新歓活動禁止によって、サークルに大きな影響が出ていることが分かります。半数近い回答者が、サークル存続の危機を感じている現状はきわめて深刻です。

半数近いサークルが入会者ゼロであり、例年より入会者が減少しているサークルとあわせると75%になる現状は、早稲田サークル文化の存続に関わる重大な問題です。

この現状を鑑みるに、感染対策を十分にとった上でサークル新歓期間を設けるなど、サークル新歓にたいする支援を学生部は講ずるべきです。

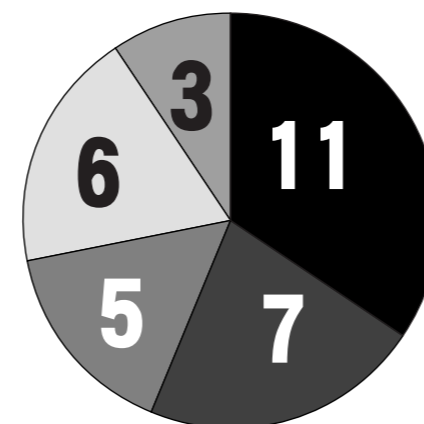
また、例年通りのサークル活動ができない現状で、サークル登録やサークル補助金制度の見直しを求める声が上がっています。すでにコロナの影響で公演を中止せざるを得なくなり、そのキャンセル料の支払いに苦慮したり、学生会館の人数制限によって、外部の練習場所を借りざるを得ず・場所代がかさんでいたりするサークルが続出しています。このような負担にたいして、大学当局は十分な支援をおこなうべきです。

### 7-a 現在の新歓状況



- 入会者ゼロ 9
- 昨年より減少 6
- 例年並み 1
- 昨年より増えた 1
- その他 3

### 9 サークル補助金について(複数回答)



- 前年度直接経費の条件をなくすべき 11
- 事前に申請していないイベントにも支給すべき 7
- 支給上限額の制限を緩和すべき 5
- 全サークルに一律支給すべき 6
- その他・無回答 3